

『温度センサ使用上の注意点』

1. 設置・使用について

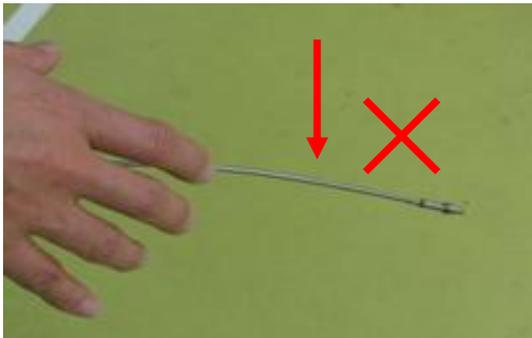
- 1) ピン部追加加工は、内部ファイバ破損の原因になりますので、絶対行わないでください。
- 2) 耐圧は、150MPa 以下となっております。
それ以上の負荷が掛かると、センサを破損する可能性があります。
- 3) ケーブルを引っ張ったり、ひねったりすると、破損の原因になりますので、ご注意ください。
- 4) センサ内部に石英ファイバを使用していますので、落下にご注意ください。
- 5) ケーブル曲げ半径は 50mm 以上となっております。それ以下ですと、破損の原因になりますので、ご注意ください。



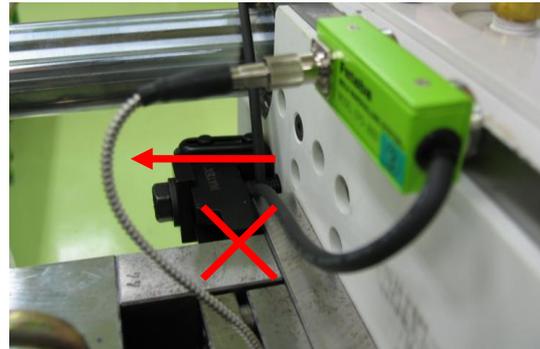
引っ張り注意!



ひねり注意!



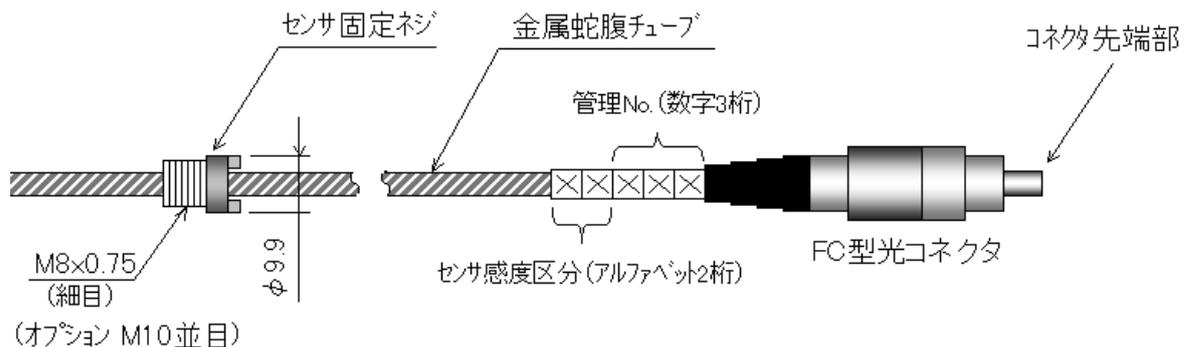
落下注意!



曲げ半径注意!

2. 測定について

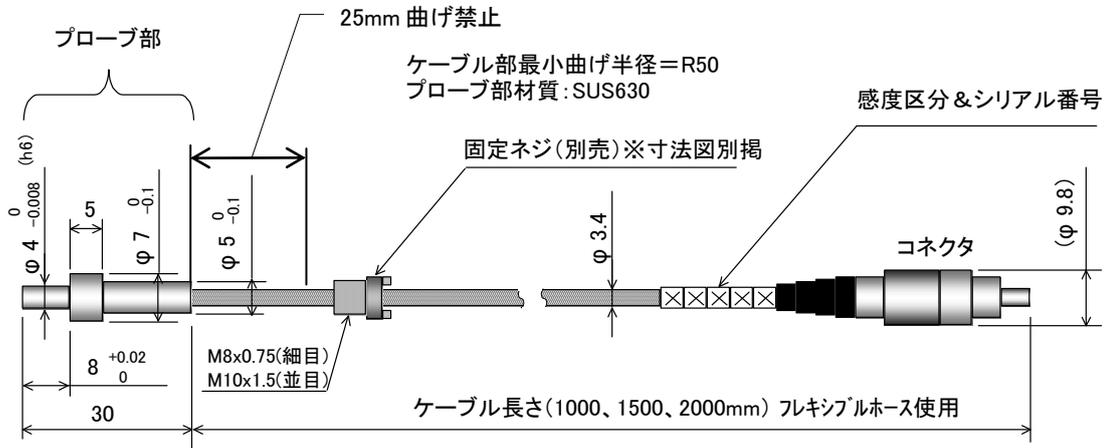
- 6) 測定温度範囲は、60℃から 380℃までです。その範囲外だと誤差を生じることがあります。
- 7) 温度センサは、正確な計測を行うために感度区分の設定を行う必要があります。
※感度区分設定は、EPD-001 取扱説明書 P. 28、EPT-001 取扱説明書 P. 9 を参照してください。
※コネクタ先端部が汚れますとセンサの感度に影響がでますので、汚れた場合、やわらかい布等で汚れを落としてください。



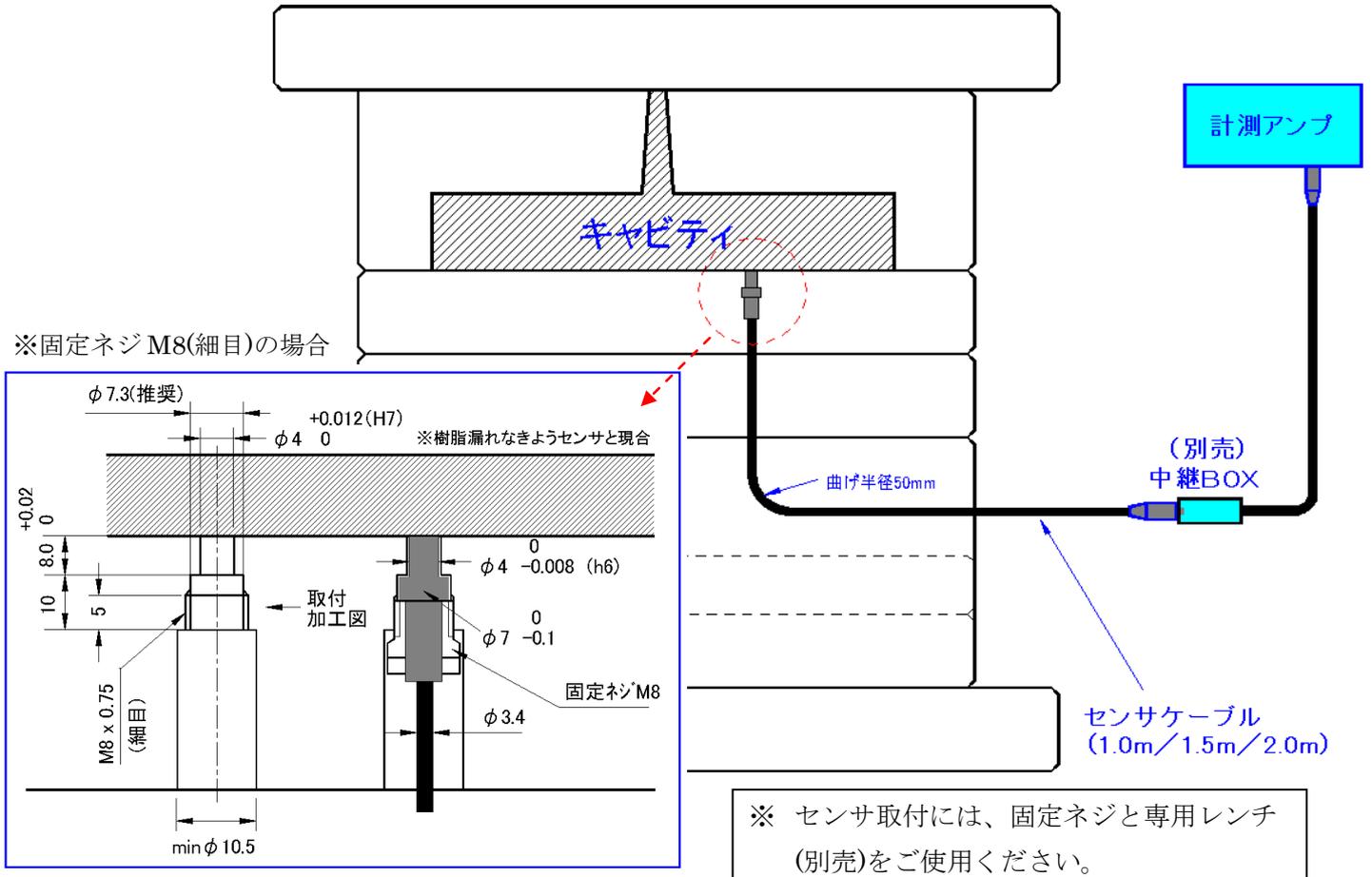
＜温度センサ装着参考図＞

プローブ部寸法やケーブル径に合わせた金型加工が必要となりますので、下記の図を参考に装着してください。

【センサ寸法図】



【金型取付図】



- ・本製品の寸法、デザイン、仕様は改良により予告なく変更することがあります。
- ・本書の一部または全部を無断で転載することを禁じます。